



お元気ですか！
志村 たかよし です

第706号 2014年8月24日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

築地市場等街づくり対策特別委員会

水戸卸売市場・小名浜魚市場を視察



周辺の住民も利用している水戸卸売市場



地元水揚げの鮮魚の比率は少なく感じました。



小売店のような青果仲卸の店頭。



スーパーや量販店への配送車輛に荷物を載せるバス。

地方市場で全国一と自負する水戸市場

量販店の動向で浮き沈み

築地市場等街づくり対策特別委員会は、7月18日に水戸市公設地方卸売市場を、19日に、いわき市小名浜魚市場を視察しました。

水戸公設市場は、卸会社が水産部、青果部各2、花き部1で、仲卸業者は、水産部20、青果部6、花き部2となっています。水戸卸売市場は、地方市場で売上げは全国1位です。水戸市場の業務開始は72年。当

初から大手スーパーが活用する市場として成長してきました。

現在、8割がスーパーで、競りはなくすべて「相対取引」です。スーパーとともに売上げを伸ばしてきたのですが、最近スーパーの売上げが減少している影響で「苦戦」を強いられているということです。築地市場からの入荷も多いそうです。

津波被害から懸命に立ち直る小名浜魚市場 周辺開発に大手スーパーが進出



写真① 船の向こうの岸壁に建つのは小名浜魚市場 = 対岸から撮影



写真② 建設中の製氷・冷蔵庫施設。

いわき市小名浜魚市場は、東日本大震災の時に大津波に襲われ壊滅的な被害を受けました。左下点線内は、いわき市が発行した「いわき市の記録」です。上写真は津波をかぶった魚市場です。



小名浜港にも津波が。どこまで水位が上がるのだろうか。鳥たちも見覚えのない光景に狂舞している
(3月11日16:50ごろ 小名浜機船底曳網漁協提供)



津波で孤立した「いわき・ら・ら・ミュウ」。施設は、11月25日に再オープンした
(3月11日15:50ごろ 県消防防災航空隊提供)

点線枠内、下の写真の★楕円の中は水に沈む魚市場。現在、被害の少なかった場所（写真①）を使って営業しています。
★四角枠内は製氷施設や冷蔵庫。現在、建替工事を行っています（写真②）。
★円内は、場外市場的な「いわき・ら・ら・ミュウ」。現在の店内の様子写真は写真③。
魚市場内の視察も要請しましたが、「片付けが不十分なので」と断られてしまいました。
市場周辺には大手スーパー「イオン」の進出が予定されています。



写真③ お客はバスで立ち寄る観光客が中心。

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください(0246-800-0000)

いわき市発行「いわき市の記録」より